

'17.3.13

矢崎財団が研究助成金

新材料・情報分野など15人

矢崎科学技術振興記
念財団はこのほど、東
京千代田区の日本工業
倶楽部で第34回研究助
成金贈呈式を催したと
発表した。財団では1
983年以来、科学技
術の発展を目的に研究
助成事業を行ってい
る。今回は新材料とエ

ネルギー、情報の3分
野を対象に15人に研究
助成金が交付された。
助成は獨創性に重点
を置いた評価がされる
一般研究助成と、若手
研究者を対象にした奨
励研究助成。一般は2
00万円、奨励は10
0万円が贈られる。今

年度一般研究助成には
81件の応募があり、稲
垣怜史横浜国立大学大
学院准教授の「リチウ
ム―硫黄二次電池の高
容量化のための多孔質
炭素電極の調整」など
5件の研究テーマが選
定された。奨励研究助
成には48件の応募があ
り、清水美智子京都工
芸繊維大学助教の「セ
ルロースナノファイバ
ー複合化水処理膜の創
製」など10テーマが選

ばれた。
また、1千万円が贈
られる特定研究助成に
は土屋智由京都大学大
学院准教授の「真空ナ
ノギャップを用いた常
温熱電子発電・冷却デ
バイス」の研究が選定。
過去に助成を受けた研
究者の中から優れた成
果を上げた研究者に贈
られる「矢崎学術賞」
では鈴木健仁茨城大学
講師が奨励賞を受賞し
た。